

# 連携型中高一貫教育通信

身延中学校・南部中学校・身延高校

## 夢の実現へとつながる力を育む

連携型中高一貫教育事業では、次の9事業をキャリア教育の視点で実施しています。

1. 中学校授業アシスト
2. 高校授業アシスト
3. サマーセミナー
4. 中高相互授業参観
5. 中高合同部活動練習
6. ライフミュージアム
7. 総合学科発表会
8. 防災セミナー
9. 情報発信



授業アシスト



サマーセミナー



ライフミュージアム

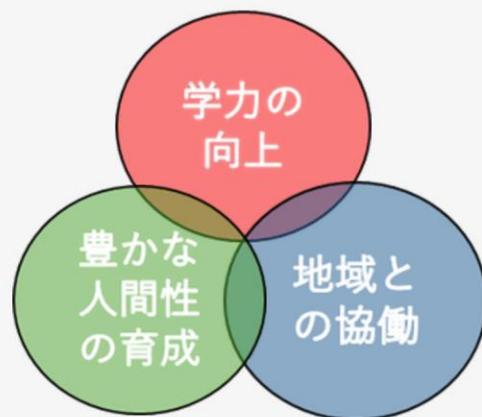
## 地域への理解を深め、地域社会の形成に主体的に関わる姿を育てます

連携事業の大きな目的は、『6年間を通して、確かな学力と豊かな人間性を育み、地域と協働して「キャリア教育」を進め、時代を担う人材を育成する』キャリア教育です。

中学校・高校で互いに手を取り合うことにより、将来を見据えたよりよい教育活動へとつながります。

横のつながりである「地域とのつながり」、縦のつながりである「中高の連携」、そしてさらに広く社会へとつながるための教育です。

様々な立場の方々の協力により成り立っている事業でもあります。



地域を担う人材の育成

令和8年2月発行

身延・南部地域連携型中高一貫教育推進委員会

発行：山梨県立身延高等学校

<https://www.minobu.kai.ed.jp>

# 防災セミナー

## 地域との協働

開催日：7/31（木）  
場所：身延高校 輝葉館  
講師：身延町役場交通防災課 坂本新次氏



地震発生時において、地域のために率先して働き、リーダーとして防災活動を推進していく意欲や知識を持った人材を育成します。また、地域とともに災害に強い町づくりについて学びます。

今年度の防災セミナーでは、身延中学校・南部中学校・身延高校の生徒、計29名が参加しました。災害発生時の動きと避難先での生活スキルを身につけるため、テントの組み立てや段ボールベッドの作り方について学びました。



### 中学生の感想

防災セミナーを受講して一番驚いたのは、トイレの必要性でした。避難した後に大切なものは食料や飲料ばかりだと思っていました。大きな災害が起きる前に知ることができて良かったです。

今回のように、実際に能登半島での話を聞いたり、段ボールベッドやテントを組み立てたりする経験は、私にとって大きな財産となりました。この知識や経験を生かして、災害が起きた時も冷静に対応したいです。

（身延中学校3年 穂坂美心）

私は、防災セミナーを受けて意外だった事があります。それは災害の後のことで、一番必要になるのはトイレだということでした。食料や飲み物が最初に必要だと考えていた私には驚きでした。このセミナーがなければ知らなかったことでした。また、この防災セミナーではテント設営や、段ボールベッドの組み立てを体験できました。テントや、段ボールベッドの入っている箱は意外にも重く、二人以上でないで持つのが大変でした。このセミナーでは色々な学びや体験ができました。また、災害を恐れているだけでなく、しっかりと準備や対策をすることの大切さが改めて実感できました。

（身延中学校3年 望月天翔）

### 高校生の感想

峡南地域は南海トラフ地震が起こる可能性が高く、大規模な災害につながる恐れがあるため、今回の防災セミナーの講義や体験は本当に役に立った。

災害が発生した際に気をつけなければならないことは、家族間でハザードマップ等を通して危険箇所や避難所を確認しておくことだ。富士川流域も河川氾濫や山間部の土砂災害の危険箇所を共有することで、有事の際には落ち着いて行動することができると思う。山梨県は津波の影響は比較的高くないかもしれないが、様々な事例を想定することが大切だ。防災セミナーを通して、リーダーとしてこれから起こりうる災害に適切に対応し、行動していきたいと強く感じた。

（身延高校2年 佐野七葉）

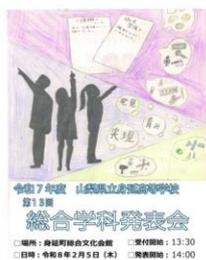
僕は、防災セミナーに参加して、日頃から備えることで、防災に対する意識を高くしておくことが大切であると感じました。僕の家では、家具を棒で押さえつけて、固定していますが、非常食や避難バッグなど災害を想定した防災用品がありません。また、避難経路や避難場所といった緊急時の対応についても考えていません。だから今回のセミナーは、自分のためにもなりましたが、この内容を親や友達にも共有したいです。講師の先生の説明の後には、実際に高校生と協力して、段ボールベッドと簡易テントを立てました。段ボールベッドは、何個かの段ボールを重ねて簡単に作ることができ、実際に寝ました。また、テントは力があるため他の中高生と協力して組み立てました。この体験から今、高齢化が進む峡南地域では、中高生という若い自分たちが避難のときや避難場所で役に立つことを実感しました。そのためにセミナーで学んだことを忘れずにもし災害が起こったら地域の人達をサポートしたいと思いました。

（南部中学校3年 望月倫晴）

# 総合学科発表会

## 学力の向上

開催日：2月5日（木）  
場所：身延町総合文化会館



身延高校の1年間の探究活動成果を披露する「総合学科発表会」が開催されました。キャリア教育に基づく、1年次「夢の発見」、2年次「夢の育み」、3年次「夢の実現」の達成に向けて、各年次の代表者が社会への関心や進路実現等の内容を発表しました。今年度は新たな取り組みとして中学2年生を交えたポスターセッションも実施され、中高の協働活動として有意義なものとなりました。

# 部活動合同練習

## 豊かな人間性の育成

南部中学校

開催日：6/28(土)

場所：身延町民テニスコート

身延中学校

開催日：12/25(木)

場所：身延中学校



6月には南部中学生8名と身延高校生10名が、12月には身延中学生13名と身延高校生8名が参加し、合同でソフトテニスの練習を行いました。自己の技術・能力の向上だけではなく、練習のポイントを共有することにより、お互いが成長する有意義な時間となりました。

### 高校 部顧問の感想



技術を高めるだけでなく、部員同士のつながりを強めるきっかけになりました。高校生は中学生に声をかけながら、練習のポイントや動き方をわかりやすく伝えていましたが、その中で指示を出す難しさを実感しました。思った通りに伝わらない場面もあり、どう説明すれば理解してもらえるかを考える姿が見られました。そのやり取りを通して、信頼関係が育まれました。中学生は、普段よりレベルの高いプレーを間近で見ることで、自分に足りない部分を意識し、もっと上手くなろうとする気持ちが強くなりました。高校生にとっても、人に教えることで自分のプレーを見直す機会になり、練習の質が上がりました。結果として、技術面でも人間関係でも、両方にとって意味のある時間となりました。

(南部中学校との部活動合同練習について 一身延高校男子ソフトテニス顧問 中込聖人)



中高合同練習は、技術向上のみならず、部活動における人間関係の深化にも大きく寄与しました。高校生が中学生に対して積極的に声をかけ、フォームの指導や練習の意図を丁寧に説明する姿が見られ、自然と縦のつながりができました。また、中学生にとっては、より高いレベルのプレーを間近で体感することで、自身の課題を明確に認識し、向上心を持って練習に臨む姿勢が見られました。高校生にとっても、教える立場を経験することで、自らの技術を言語化し再確認する機会となり、結果として双方にとって有意義な時間となりました。

(身延中学校との部活合同練習について 一身延高校男子ソフトテニス部顧問 中込聖人)

# サマーセミナー

## 学力の向上

開催日：8/4(月)～8/5(火)

場所：身延高校



身延高校の教員が身延中学校と南部中学校の3年生の希望者を対象に英・数・国の3教科の講義を行いました。過去に出題された高校入試問題をもとに、基礎と応用に分かれ、学力の向上に努めました。

### 生徒の感想

- ・2日間、とても良かったです。わかりやすく説明をしてくれました。
- ・最初はすごく不安でした。しかし2日間が有意義な時間となりました。
- ・数学の基礎を選びましたがとても楽しかったです。数学が苦手でない気持ちがありました。頑張ってみようと思えました。国語も英語も丁寧に教えてくださって深く学ぶことができました。身延高校の先生方2日間ありがとうございました。これからも受験勉強に励んでいきたいです。
- ・大切な基礎をわかりやすく教えてくれたので解き方をもう一度復習することができた。



**サマーセミナー**  
令和7年度 進路型中高一貫教育事業

身延高校の先生が特習テキストで  
みなさんの勉強をお手伝いします！

期日  
令和7年8月4日(月)～8月5日(火)

実施教科  
数学(基礎・応用)・英語(基礎・応用)・国語(基礎・応用)

場所  
身延高校

※要領書と申し込み用紙、テキストを事前に配布いたします。  
※実施内容は、中学校の先生からの要請と中学生の申し込みにより変更する場合があります。  
※申し込みは、身延高校のホームページから申し込みをお願いします。  
※申し込みは、身延高校のホームページから申し込みをお願いします。  
※申し込みは、身延高校のホームページから申し込みをお願いします。

山梨県立身延高等学校 電話：0427-22-1000  
〒401-7711 山梨県身延町身延3000-2

# LIFE MUSEUM

## 豊かな人間性の育成

開催日：10/9(木)～10/15(水) ※間の日曜、月曜は除く

場所：身延高校



身延高校において、芸術部門・教科部門・特別部門(身延中学校・南部中学校・身延高校PTA・地域の方々の作品)の展示がありました。今年度は中高生協働で縦3m×横1.8mのモザイクアートに取り組みました。モザイクアートには中学生、高校生の夢を書いた折り紙を貼りました。

身延中学校文化部や南部中学校美術文芸部の参観もありました。さらに、身延高校演劇部による公演も輝葉館で行われ、「芸術の秋」を堪能することができました。

### 生徒の感想

- ・どの作品もそれぞれの良さがあり、鑑賞して楽しかったです。
- ・参考にしたい作品がいくつもあってとても良い機会になりました。
- ・いろんな人が制作した作品をあまり鑑賞する機会はないので良かったです。
- ・高校内だけでなく、地域の人や中学校、幼稚園生などの作品が飾られているのが地域で一体となっている感があって良かったです。

わたしたちの可能性

ライフミュージアム2025

10/09  
10/15

山梨県立身延高等学校



# 授業アシスト

## 学力の向上

中学授業アシスト@身延中学校・南部中学校

実施期間：3年生 4月～11月末

2年生 12月～3月末

高校授業アシスト@身延高校

実施期間：1年A・B組 4月～7月



「学習意欲の向上」と「基礎学力の定着」を目標として、身延高校の教員が各中学校の数学の授業アシストを行っています。身延中学校、南部中学校の教員による身延高校の1年次生への数学・英語の授業アシストも7月中旬まで行われました。以下、中学授業アシスト事後アンケートの結果を報告します。  
(中学2・3年生 12月実施)



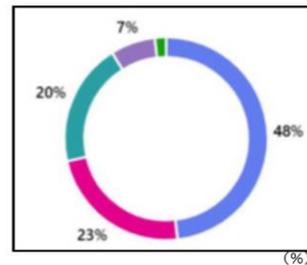
## アンケート結果

◎授業アシストで高校の先生にどのようなことを望みますか（複数回答可）

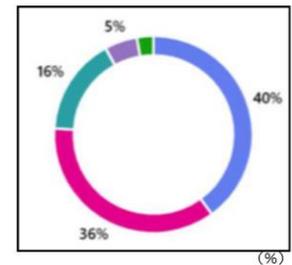
〈項目〉

- 分からないところを質問したい・教えてほしい
- 少し難しい問題の解き方を教えてほしい
- 高校の数学でどんなことをやるのか紹介してほしい
- 特にない
- その他

南部中学校



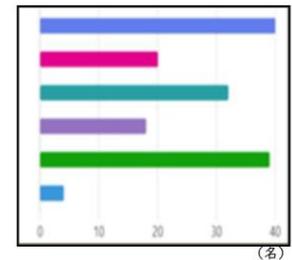
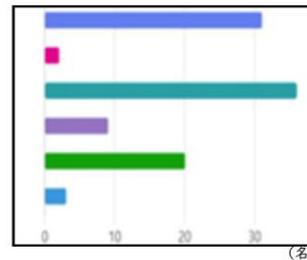
身延中学校



◎授業アシストを受けてどのように感じましたか（複数回答可）

〈項目〉

- 数学の授業で知識や技能が身に付いた
- 論理的に考えたり表現したりすることができるようになった
- 高校の先生が授業に入っていたので、緊張感を持って勉強できた
- 高校の勉強に興味を持つようになった
- 先生が教室内に複数いることで質問しやすくなった
- 特に役に立ったとは思わない



## 授業アシスト感想

### 南部中学校

- ・高校の問題に興味を持つことができました。
- ・数学が楽しくなりました。
- ・難しい問題に挑戦することができました。
- ・先生が増えて質問しやすくなりました。
- ・解き方・考え方・覚え方がわかりました。
- ・困っていることに気づいてサポートしてくれました。

### 身延中学校

- ・先生が2人いて質問しやすかったです。
- ・緊張感を持って授業を受けることができました。
- ・高校の授業の話が興味深いと思いました。
- ・気軽に質問ができました。
- ・他教科でもやってほしいです。
- ・高校の勉強について知ることができました。

## アンケートの結果から

アンケートの結果から「知識や技能が身に付いた」が身延中学校、南部中学校とともに高く、学力向上と学習支援の効果が確認できました。また、「高校の先生が授業に入っていたので、緊張感を持って勉強できた」の項目にも回答数が多く、授業アシストの効果は「知識・技能の習得」「緊張感のある学習環境」「質問のしやすさ」の三つだと考えられます。